

環境と健康

環境づくり・健康づくりのコミュニティ情報紙

発行者

一般財団法人 ~みんなの生命(いのち)をまもりたい~
広島県環境保健協会

佐藤 均
広島市中区広瀬北町9番1号
郵便番号 730-8631
電話 082-293-1511番
振替口座01380-2-27511
URL http://www.kanhokyo.or.jp/



夏季大学、2年連続で中止に 代替で映像による情報提供に挑戦!

令和3年7月8日・9日に予定した「環境保健夏季大学(合同研修)」は、大雨の影響による公共交通機関の運休などで、参加者が安全に参集することが困難と判断し、中止しました。昨年は感染症予防対策で中止しており、2年続けて残念な結果となりました。

夏季大学では例年、1泊2日の研修プログラムを企画していますが、今年度は感染予防対策で、日帰り研修を二日間実施する計画でした。プログラムは、広島県の情報提供(高齢者プラン・海ごみに関する県計画)や海ごみの講演、フ公衛協の事例発表と交流を予定していました。

②呉市安浦地区公衛協
昔の風景画と今を比べる健康



撮影は、当協会地域活動支援センターの事務室や各公衛協を訪問して行いました。当日の配布資料やプレゼンテーション資料を用いて、実際に研修会で発表するときと同じような状況を設定し、情報提供をしてきたから、各発表を撮影して全公衛協に届けることにしました。これは夏季大学の歴史でも初の試みです。



当協会ホームページにリンク

尾道市公衛協に出張収録(上)、当協会ホームページに公開している公衛協の事例発表ページとQRコード(中、下)

9月18日から秋の海ごみゼロウイーク 美化活動に企業を巻き込もう



皆さんはもう『瀬戸内オーシャンズ X』をご存じですか。

瀬戸内オーシャンズ Xは、広島・岡山・愛媛・香川の4県と日本財団が連携し、「調査研究」「啓発・教育・行動」「政策形成」の4つの柱を掲げ、5年間で海に流入するごみの70%

海ごみを削減していくためには、製造・流通・消費など、広範な連携が不可欠です。瀬戸内海に流入する海ごみは、年間約4,500トと言われ、そのうち、陸域から流入する量は66%の約3,000ト(2010日本沿岸学会誌)とされています。つまり、海ごみを削減

削減、海ごみの回収量10%増を目指していく取り組みです。

公衛協が実施している美化活動は、このオーシャンズ Xが呼びかける清掃・回収の取り組みであり、「啓発・教育・行動」に密接に関係し、行政や企業から大きな期待が寄せられています。

広島県は、「瀬戸内オーシャンズ X」での取り組みを『GREEN SEA 瀬戸内ひろしま・プラットフォーム(通称:GSHIP(ジーシップ))』と命名し、企業や行政、県民に呼びかけ、県民の清掃活動への参加拡大やネットワークの構築を目指していく計画です(3面参照)。

するためには、陸域での発生抑制や美化活動が必要不可欠なのです。9月18日から26日は秋の海ごみゼロウイークです。

この取り組みをきっかけに、今後、地域の美化活動に近隣企業の社員の参加や海ごみに関する啓発資料や教材の作成などが計画されています。

この取り組みは、公衛協活動の周知や活動を盛り上げる大きなきっかけになります。この機会に、住民や企業が参加しやすい仕組みづくり、公衛協活動を盛り上げていきましょう。

(地域支援課)

きんせんか 琴線歌

最近の夏の暑さは激しく、「熱中症を防ぐために水分を取りましょ」とよく耳にします。健康のために水を飲んでい

る人もいます。しかし、水が多くなり、気・血・水のバランスが崩れる水毒という病態があることをご存じでしょうか。水毒は、医学部と薬学部で

水毒という考え方もある

が使われる病態で、めまい、頭痛、立ちくらみ、雨の日

に調子が悪いなどの症状が出てきたりします。この水毒のなかで、フクロウ型体質(夜型体質)と呼ぶ症状があり、症例が多いので紹介します。水毒の症状に加えて、朝に起きられない、朝起きてもはぼーとして何

もできない、そして、午後は元気で、仕事は夕方から夜にはかどるなどの症状です。小中学生から症状が出現し、30歳代が最も強く、40歳代以後でだんだん少なくなりますが、検査異常はなく、不登校と間違えられることもあります。症状が長年続くので、体質のように思われますが、水毒を治す茶桂朮湯(りょうけいじゅつかんとう)などを飲むとスッキリと良くなる場合があります。我慢せずに漢方薬で治療してみてください

漢方には西洋医学にない素晴らしい知識、治療方法がたくさんあり、西洋医学との併用で素晴らしい治療が期待できますので、ぜひ漢方の恩恵を受けてください。最後になりましたが、くれぐれも自愛いただき、コロナ禍の酷暑、この危機を乗り越えてください。

広島国際大学薬学部漢方診療学・広島大学病院漢方診療センター責任指導医 中島 正光



一般財団法人 ~みんなの生命(いのち)をまもりたい~
広島県環境保健協会

〒730-8631 広島市中区広瀬北町9番1号(広島県公衆衛生会館)
TEL:082(293)1511 [大代表] FAX:082(293)1520

基本理念

~みんなの生命(いのち)をまもりたい~

私たちは、健康づくりと住みよい環境づくりに取り組み、地域社会の発展に貢献します。

